

2024-25 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 寺 島 英 樹
幹事 佐 藤 宗 弘
奉仕プロジェクト
委員会委員長 宮 崎 秀 剛
会報写真担当 佐 藤 卓 立

令和 7 年 1 月 27 日(月) 第 20 回 通算第 1718 回創立記念夜間例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 20 回例会 点鐘 18:30

- ◇開会点鐘 寺島 英樹 会長
- ◇ロータリーソング
「奉仕の理想」 佐藤 慶行 会員



- ◇四つのテスト唱和 宮崎 秀剛 会員



- ◇物故会員へ黙祷
- ◇ご来賓・ご招待者紹介 寺島 英樹 会長
国際ロータリー第2530地区パストガバナー 阿久津 肇 様
国際ロータリー第2530地区パストガバナー 右近 八郎 様
国際ロータリー第2530地区 県北第一分区分会補佐 阿部 正美 様
福島ロータリークラブ 会長 菅沼 裕 様
福島ロータリークラブ 副幹事 藤井 守 様
国際ロータリー第 2530 地区県北第一分区分会幹事 野崎 正広 様
米山記念奨学生 稽 鐘源さん
- ◇会長あいさつ 寺島 英樹 会長



- ◇ご来賓あいさつ
国際ロータリー第 2530 地区パストガバナー 阿久津 肇 様



祝辞
先ずは福島西RC創立41周年をお祝い申し上げます。
創立は1984年1月30日、チャーターメンバー21名でスタートしましたが、この年度、当地区では石川 RC、矢吹 RC、小野 RCも誕生しています。例会場は、民報ビル、ロイヤルホールでした。ご承知のように、この年度は、田中善六さんがガバナーに就任し、私はホームクラブの幹事を勤めていましたので、この創立に携わった関係で毎年この記念例会にお招き頂き、改めて御礼申し上げます。

以前にも申し上げましたが、創立直前に初代会長人事を巡ってトラブルがあり、急遽、特別代表で福島クラブの長老でもあった梶浦睦雄先生にお願いすることになりました。先生はその辺の事情を賢察され、承諾して下さいたので、関係者は皆胸を撫でおろしたのであります。当時の福島クラブの会長は、東北沖電気社長の佐藤盛男さんでしたが、常務の熊谷京一さん、子会社の国見精機社長の菊池淳智さんを予め福島クラブに入会させ、ロータリアンとしての経験を積ませ、創立と同時に福島西クラブに移籍させるという布石をしておりました。

こうした様々な段取りによって福島西クラブはその後、順調に成長の道を辿りました。初代と続けて二代目に梶浦会長、次いで三代目に熊谷会長、続いて桃井富士麿会長、菊池淳智会長が就任し、着々とクラブの基礎を築かれたのであります。

これら先人たちは当時の姿そのまま今、懐かしく想い出されますが、残念ながら皆、故人となりました。その中で生き永らえた私は「老いの深み」を感じずばかりで、菊池寛の「故人老いず 生者老いゆく恨みかな」を最近しみじみ感じています。

こうした歴史と伝統を踏まえ、福島西クラブは、寺島英樹会長のもと、会員の皆様 が今後ロータリーの王道を進まれ、更なる発展をされるよう、心より祈念して挨拶いたします。

福島ロータリークラブ会長

菅沼 裕 様



祝辞

ただいまご紹介頂きました、2024-25年度福島ロータリークラブ会長の菅沼裕と申します。

福島西ロータリークラブ創立41周年、誠にありがとうございます。また、創立記念例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。

創立41周年に当たり、一言お祝いを申し上げます。福島西ロータリークラブは、1984年 昭和59年1月30日創立、同日認証され福島市内6番目のクラブとして誕生されました名門クラブの一つであります。

今年度は寺島英樹会長のもと、「the Force」(ザ フォース)というスローガンを掲げられ様々な活動に力を注いでいるとお聞きしております。

寺島会長がお話しされている「フォース」とは
「仲間を支える優しさ」「アイディア・発想力」
「様々な適応力」「すばやい行動力」

とお聞きしています。

クラブ事業では、第27回を迎えた福島西RC杯少年野球大会の主催、地区補助金を活用した 子供の夢を育む施設「こむこむ」子供ライブラリーへの図書寄贈、JR福島駅西口清掃など素晴らしい奉仕事業をされていると存じております。

寺島会長、佐藤宗弘幹事は、分区の会長幹事会でも、様々なアイディアを出していただき、ムードメーカーとなり、我々を引っ張って頂き同期の私も頼りにしております。

またゴルフでは寺島会長は、僕のライバルでもあります。ひょっとしたら 永遠のライバルになるのでは？ と思ったりしています。

私は常々、継続はチカラだと思っています。良いことは続けていくことこそ、寺島会長のテーマであるForce の源になるのだと思い、私たちも見習っていきたいと思います。

結びになりますが、福島西ロータリークラブが伝統を守り、力強く益々ご活躍されます事と、会員皆様のご健勝ご多幸を心から祈念し、甚だ簡単ですが、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

◇幹事報告

佐藤 宗弘 幹事

委員会報告

◇出席・スマイリングボックス小委員会報告

久米 允彦 会員



○阿久津肇パストガバナー

創立41周年おめでとうございます。心より御祝申し上げます。益々のご発展を祈念いたします。

○阿部正美県北第一分区ガバナー補佐

41周年おめでとうございます。

○菅沼裕福島ロータリークラブ会長

創立41周年おめでとうございます。

○野崎正広県北第一分区幹事

41周年おめでとうございます。

○寺島英樹会長

本日は阿久津肇パストガバナー、右近八郎パストガバナー、阿部正美ガバナー補佐をはじめ多数の皆様方にお越しいただいてありがとうございます。宜しくお願い致します。

○佐藤宗弘幹事

本日の創立記念夜間例会にご参会いただきました皆様に感謝申し上げます。菅沼会長におかれましては先日の分区事業青少年会議においてホスト役ご苦労様でした。稽君、カウンセラーの高橋智弘会員におかれましては郡山の米山記念奨学生終了式にご出席、お疲れ様でした。

○宮崎秀剛会長エレクト

本日の創立記念夜間例会、みんなで楽しみましょう。

○西形健吉会員

皆様のご協力をいただき、何とか開催できた40周年記念式典から早くも1年経過しました。改めて感謝申し上げます。

○高橋智弘会員

昨日、稽君の米山記念奨学生終了式に出席して参りました。あと2ヶ月ですが、稽君を宜しくお願いします。

○高根典子会員

創立41周年夜間例会おめでとうございます。更なる福島西ロータリークラブの発展を祈念致します。

○穴戸順一会員

今日もよろしくお願いします。

朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／久米允彦会員／黒澤信之会員／佐久間政文会員／佐藤卓立会員／高橋達也会員／高梨哲男会員／野尻榮一会員

スマイリングBOX 集計 20件 46,000円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇閉会点鐘
諸事お知らせ

寺島 英樹 会長

懇親会 19:00

司会

親睦活動委員会 高根 典子 会員



◇祝奏（タイスの瞑想曲）

ヴィオラ演奏 藤田 友喜 様



◇開会のことば

寺島 英樹 会長



◇乾杯

国際ロータリー第2530地区県北第一分区ガバナー補佐
阿部 正美 様



◇懇親

～～ Viola演奏 ～～ (3曲)



◇開会のことば

宮崎 秀剛 会長エレクト



◇会報カメラ担当

公共イメージ委員会

佐藤 卓立 委員長



国際ロータリー第2530地区

県北第一分区青少年会議(ホスト：福島RC)

参加者：佐藤慶行青少年奉仕委員長、久米允彦会員、佐藤宗弘幹事

去る1月25日(土)13時30分～福島市の杉妻会館において、分区事業の青少年会議が福島RCをホストとして開催されました。

ロータリークラブは、地域社会レベルで青少年(年齢30歳までの青年男女)が地域の指導者と関心事を話し合い、希望、夢、抱負を表明し、自分と居住社会の問題解決の対策を探るための討論の場を提供しなければならないと決められています。

青少年のための会議の目的は、地元レベルで地域の指導者と若い人との対話を行う場を設けることで、毎年1回、分区行事として開催されています。

この会議は結論を出すものではなく、各自が自分の意見を自由に述べる形式をとっており、若者のしっか

りした夢や希望を聞くことができ大変有意義でありました。そのようなことからもっと多くのロータリアンの出席があったら良かったと思います。

佐藤 宗弘 幹事



国際ロータリー第 2530 地区

2024 学年米山記念奨学生終了式

参加者：稲 鐘源さん、高橋智弘会員

ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し奨学金を支給し支援しています。

去る1月26日(日)11時～郡山市のビューホテルアネックスにおいて、今年度修了となる当地区米山奨学生の修了式が開催されました。

修了者はスピーチの中で、「奨学金を得られたことによって勉学、研究に集中できた。」

「他国からの留学生と友達になった。」

「ロータリーのボランティア活動にも参加できた。」

「ロータリー会員との交流が励みになった。」

「今後は母国と日本の懸け橋になりたい。」

などと語っていました。

歓送懇親会では、奨学生お一人おひとりからの想い出話や民族衣装での踊り等、盛会に行われました。

佐藤 宗弘 幹事

